

廃棄物資源循環学会企画セミナー

人口減少下における一般廃棄物関連事業における官民連携(PPP)事業のあり方

2021年10月22日

廃棄物資源循環学会

[趣旨] 地域循環共生圏に向けた新たな価値を創出する官民連携・官民学連携による取組が盛んになっている。一般廃棄物処理などの事業においても、一部事務組合、官から官への委託処理、官から民間への委託（産廃処理業者への委託）、PFI事業、発電部門に特化して地域電力など様々な事業形態も広まりつつある。本セミナーでは、今後人口減少下における一般廃棄物処理事業の考え方や事例に関する講演に基づき、今後の官民・官民学の連携のあり方について問題を共有したい。ぜひ、多くの皆様にご参加いただければ幸いです。

[主催] (一社)廃棄物資源循環学会

[日時] 2021年12月8日(水) 13:30~16:30 (受付開始13:15)

[会場] 完全オンライン開催

[定員] 100名(事前WEB申込み制)

[参加申込み] 学会ホームページ (https://jsmcwm.or.jp/?page_id=24124) から申込みください。

セミナー参加費 会員5千円、非会員1.0万円、学生・自治体3千円

正会員に入会された方(入会費用は9千円)は、無料です

事前振込をお願いします。クレジット可

[プログラム]

- | | | |
|-------------|-----------------------------------|---|
| 13:30~13:35 | 開会の挨拶 | 廃棄物計画研究部会 代表 石井一英 (北海道大学)
司会・進行 学会副会長 長田守弘 (日鉄エンジニアリング株) |
| 13:35~14:05 | 地域循環共生圏を踏まえた一般廃棄物処理のあり方について (30分) | 環境省環境再生・資源循環局廃棄物適正処理推進課 課長補佐 山田浩司 |
| 14:05~14:50 | 日本型シュタットベルケの可能性と展望(45分) | 京都市大学院地球環境学堂/経済学研究科 教授 諸富徹 |
| 14:50~15:05 | ごみを資源と捉えた三重の地域づくり(15分) | 三重県環境生活部廃棄物対策局廃棄物リサイクル課 課長 西田憲一 |
| 15:05~15:15 | 休憩(10分) | |
| 15:15~15:30 | 米子市におけるエネルギー地産地消・資金循環構築について(15分) | 米子市経済部経済戦略課 相田健吾 |
| 15:30~15:45 | バックキャストで考える新たな官民連携一般廃棄物処理事業(15分) | (株)エックス都市研究所環境エンジニアリング事業本部 秦三和子 |
| 15:45~16:25 | パネルディスカッション(40分) | コーディネーター 廃棄物計画研究部会 代表 石井一英 |
| 16:25~16:30 | 閉会の挨拶 | 廃棄物計画研究部会 幹事長 稲葉陸太 |